

68 期生

2年生学年だより

豊中市立第五中学校 2020年10月27日(火) No.18



2学期中間テスト講評

教科	テストコメント
数学	<p>今回は授業で取り組んだ問題の他、問題集・白プリントからほぼ9割出題しました。そのため授業や家庭での取り組みの成果がそのまま点数に現れていると考えていいと思います。みなさんは問題集をいつやっていますか。テスト当日に提出という約束になっている問題集ですので、提出期限に間に合えばいつ取り組もうが自由です。しかし、数学の学習を定着させようと思うのであれば、授業で学習したところからコツコツと日々取り組んでいくのが一番です。テスト1週間前には終えており、あとは間違えた問題・できなかった問題を中心にもう一度復習するという学習スタイルが理想ではないでしょうか。3年生に向けて、定期テストはあと2回。自分にとってベストの学習方法を見つけ、実践してほしいと思います。</p>
国語	<p>よく授業を聞いていた結果が出たようです。よく頑張りました。今後は、解答を丁寧に書くことと、問題文をよく読んで、何を問われているかをしっかり理解できるように訓練しましょう。何を求められていて、自分はどのように答えればよいか、そこが今後の人生でも非常に大切です。それがコミュニケーションというものです。また、テスト返却時にも言いましたが、字をきれいに書くことよりも、丁寧に書きましょう。メモ書きのような字で解答し、「自分が読めるから他人も読めるやろ」というのはどうでしょうか。自分の字を他人に見せる場合、それなりの字を書きましょう。</p>
音楽	<p>鑑賞曲の作曲家についての問題、歌詞の穴埋め問題の正答率は高かったです。「rit.(リタルダンド)」の読み方の間違いが目立ちました。作曲家の名前や音楽記号の読み方は教科書通りに覚えるようにしましょう。2年生は年1回のテストなので、次の筆記テストは3年生です。音楽記号の読み方と意味は次回も出題する可能性が高いので、復習しておきましょう。実技テストに向けて、授業を大切に組み込んでいきましょう。</p>
社会	<p>前回の1学期期末テストに比べ、出題形式が難しくなっていました。説明をする問題や資料を読み解く問題が増えているので、そのような問題に慣れていくようにしましょう。説明をする力や資料を読み解く力はこれから必要になる力ですので、今後はそれらの力を付</p>

	けられるよう、普段の授業から取り組むようにしていきましょう。また、漢字の書き間違いが前回に続いて目立っていましたので、教科書に出てくる語句などは漢字で書けるよう練習をしておきましょう。
理科	今回のテストは、1～5生物 6～化学の分野から出題しました。計算問題はなく、生物分野は、覚えることが多く学習しきれていない人も多くいたように思います。化学の分野は実験のまとめからの出題を中心におこないました。全体を通して、基本的な問題が多く、日々の学習を大切にしている人には、易しいテストになったのではないのでしょうか。期末テストは、範囲は狭いですが、計算問題なども多く出題されます。日々の復習をしっかりとおこないましょう。
英語	今回のテストは、出題範囲も広がったので、前回よりも得点がなかなか取れなかったという人が多かったようです。英語は積み重ねの教科です。毎回の授業後、自宅でその日習ったことを一つ一つ丁寧に思い出しながら復習するように心がけてください。1年生の内容が理解できていないところがあったら、すぐに1年生の内容に戻って復習してみてください。また英語の基本はやはり単語です。正確に読めて、書けるようにしていくために単語リスト、リーディングのプリントなどを積極的に活用してください。” Never give up!” あきらめず、粘り強く学習していきましょう。



